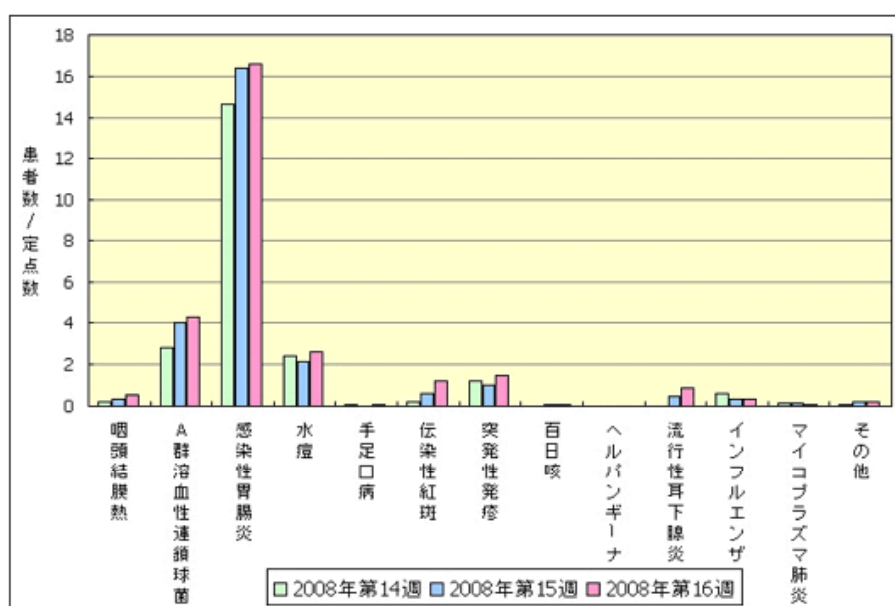


## 小児感染症の第16週(平成20年4月14日から平成20年4月20日)の集計結果

### コメント

#### 【今週の傾向】

- A群溶血性連鎖球菌は、全体では先週と同程度の報告数ですが、今週はみなみ野での報告数が増加しています。
- 伝染性紅斑の報告数が倍増しており、特に東南部での報告が増加しています。
- 流行性耳下腺炎の報告数が、中央・北部で増加していますが、全体では昨年と同程度の流行です。



第16週疾患毎発生状況グラフ

	2008年 第11週	2008年 第12週	2008年 第13週	2008年 第14週	2008年 第15週	2008年 第16週	中央北 部	西部	東南部	みなみ 野
咽頭結膜熱	4 ↓	2 ↓	8 ↑	3 ↓	4 ↑	7 ↑	3	0	4	0
A群溶血性連鎖球菌	82 ↑	54 ↓	45 ↓	37 ↓	52 ↑	56 ↑	19	7	16	14
感染性胃腸炎	388 ↑	277 ↓	194 ↓	190 ↓	213 ↑	216 ↑	85	50	47	34
水痘	25 ↓	29 ↑	27 ↓	31 ↑	28 ↓	34 ↑	6	7	10	11
手足口病	1 ↓	0 ↓	3 ↑	1 ↓	0 ↓	1 ↑	1	0	0	0
伝染性紅斑	6 ↑	3 ↓	3 →	3 →	8 ↑	16 ↑	6	6	3	1
突発性発疹	10 ↓	9 ↓	8 ↓	16 ↑	13 ↓	19 ↑	8	6	2	3
百日咳	0 ↓	0 →	0 →	0 →	1 ↑	1 →	1	0	0	0
ヘルパンギーナ	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	3 ↓	3 →	5 ↑	0 ↓	6 ↑	11 ↑	6	0	3	2
インフルエンザ	34 ↓	20 ↓	12 ↓	8 ↓	4 ↓	4 →	0	0	1	3
マイコプラズマ肺炎	2 ↓	1 ↓	1 →	2 ↑	2 →	1 ↓	0	0	1	0
その他	2 ↓	1 ↓	1 →	1 →	3 ↑	3 →	0	0	3	0

第16週疾患毎発生状況表

	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	マイコプラズマ肺炎	その他
～5ヶ月	0	0	5	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	1	0	21	2	0	1	11	0	0	0	0	0	2
1歳	1	1	27	8	0	0	6	0	0	1	0	1	0
2歳	2	3	26	6	1	1	1	0	0	0	1	0	0
3歳	1	6	23	5	0	1	0	0	0	1	0	0	1
4歳	0	7	22	5	0	1	0	1	0	2	0	0	0
5歳	0	10	22	1	0	3	0	0	0	2	1	0	0
6歳	0	11	19	4	0	2	0	0	0	2	0	0	0
7歳	1	10	11	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0
8歳	0	2	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9歳	1	2	9	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
10～14歳	0	3	9	1	0	1	0	0	0	2	2	0	0
10～12歳											0		
13～14歳										2			
15～19歳	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	1	8	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
合計	7	56	216	34	1	16	19	1	0	11	4	1	3

第16週年齢別発生状況表

#### 地区ブロックの分け方

- 中央・北部  
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- 西部  
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- 東南部  
由木東事務所、南大沢事務所管内
- みなみ野  
由井事務所